

製品名: CDX2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86371**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:34 kDa; Observed MW:38 kDa

抗原情報

遺伝子名	CDX2
別名	CDX3; CDX-3; CDX2/AS
遺伝子 ID	1045, 12591
SwissProt ID	Q99626, P43241
免疫原	ヒト CDX2 の合成ペプチド

背景

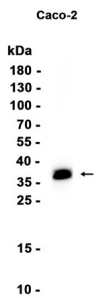
この遺伝子は、caudal-related homeobox 転写因子遺伝子ファミリーのメンバーです。コードされているタンパク質は、細胞の成長

と分化に関与する腸管特異的遺伝子の主要な制御因子です。また、このタンパク質は腸管の初期胚発生にも関与しています。この遺伝子の異常発現は、腸管の炎症および腫瘍形成と関連しています。[RefSeq 提供、2012年1月]

研究分野

-

画像データ



CDX2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Caco-2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。